

地域の催しや明るい話題などが
ございましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



やまももアイスでまちおこし



▲できあがったアイスを披露するメンバー

伊加利ふるさと地域協議会

伊加利地区ふるさと地域活動として、このたび特産の山桃を使った「淡路島産のやまももアイス」が開発され、販売を開始しました。

開発した伊加利ふるさと地域協議会は昨年、農林水産省の支援事業の採択を受け、地域の人が主役になり、力を合わせて魅力ある村づくりをテーマに発足。地域の特産を使った名物品を作ろうと、古

くから栽培している山桃に着目し、ジャムを作ってアイスに練りこみ、淡いピンク色でさっぱりとした甘みが特徴のアイスを完成させました。

今年、約2000個を製造する予定で、約40kgのやまももジャムが使用されます。同協議会の前田美穂部長は「初めてなので手作業で種を取るなど大変だったが、みんなの力で完成させることができた」と話していました。

伊加利ふるさと地域協議会
☎39・0567

南あわじ農業の新たな展開に向けて

「南あわじ農業の環境戦略」講演会

横浜国立大学の嘉田良平教授を招いて「南あわじ農業の環境戦略」講演会(くましろふれあい広場主催)が7月17日、三原市民センターで催されました。

市内の農業関係者約140人が参加して、低い日本の食糧自給率や食の安全・安心、担い手問題など、高まるリスクの時代の中で、南あわじの農業が「消費者の期待に応える

農業」「環境と調和した持続可能な農業」「儲かる農業」を展開していくにはどうすればよいか話されました。

それにはもう一度、農家や農協、行政が、何をすべきか役割を見直し、もつと南あわじの農産物の良さを消費者に伝える工夫や、消費者が求める他には無い新しい価値をつくり出す努力と行動をおこし、リスク拡大の今こそ、環境や時代



▲参加者を前に講演する嘉田良平教授

を見据えて前進し、チャレンジしようと呼びかけられました。
※講演内容は、9月にケーブルテレビで放送します。

台湾へ輸出の淡路瓦 その名も「台湾「ワール」」

海外への販路拡大を目指す淡路瓦

400年の歴史を誇る淡路瓦。国のJAPANブランド育成支援事業の採択を受けて南あわじ市商工会と淡路瓦工



▲台湾ゴールドと古代いぶし(左側)、試作や既存の瓦(右側)の違いを語る道上社長

業組合などでは、体制を組んで淡路瓦の発展とブランド化に取り組んでいます。

これまで、国内首都圏へ向けての「エコ瓦」の開発や、中国、台湾などでの展示会で「淡路瓦」のPRを行ってきた結果、台湾の瓦問屋から住宅や寺院で広く使われているオレン

ジ色の瓦1万7000枚の注文を受けて、形や色も台湾仕様に変更した「台湾ゴールド」と命名した瓦を完成させました。

7月6日、出荷作業が行われた製造販売会社の朝日窯業(株)(松帆)の道上義治社長は、「台湾で好まれる黄金色の微妙な色合いの瓦を造るのに苦労した。いぶし瓦も台湾などでは、銀色の光沢を抑えた淡路瓦「古代いぶし」が好まれる。海外では、相手の文化や慣習、好みを理解して商品開発や販売を考えていく必要がある。淡路瓦が海外市場へ販路を拡大する起爆剤となつてほしい」と話していました。

プロのシェフが教える 簡単ホテル風ランチ

働く婦人の家

7月13日、働く婦人の家で「たにやんの店」店長を講師に招き、本格的な料理を身近な食材を使って、簡単に作れる、クッキング教室が開かれました。



▲できあがった料理

鶏肉を自分たちで裁くところから始まり、包丁の使

い方や料理のちよつとしたポイント、きれいに見える盛り付け方など、プロの技が次々と飛び出し、受講生たちは熱心に説明を聞き、力を合わせて料理を完成させていきました。

できあがった料理を前に、受講生は「初めてのことがばかりでも良い勉強になった。家庭でも参考にさせてもらいたい」と話していました。



▲鶏肉のソテーをする講師と受講生たち

モンドセレクション3年連続受賞

淡路玉ねぎ焼酎

国際的な食品コンクール「モンドセレクション」で淡路玉ねぎ焼酎「淡路のひだまり」が、最高金賞を受賞しました。3年連続金賞以上を受賞したことで、このたびは国際優秀品質賞も獲得。商品への受賞マーク掲載期限は通常5年間ですが、今後永久的に使用できることとなります。開発・プロデュースに携わった浜辺幸志さん(福良)は、「常に全力投球の意気込みで取り組んできました。世界に誇れる高い評価を受け、感激しました」と話していました。



▲最高金賞のメダルを受け取る浜辺さん(6月1日、イタリアベネチアにて)

空き缶回収機をPR

一周年記念イベント

ショッピングセンター・パルティで7月5日、NPO法人「あわじ・地球生まれ」が空き缶回収機を設置した一周年記念として、PRイベントを行いました。訪れた利用者は、花苗プレゼントや廃油を利用したエコキャンドル作りなどに参加し、会場は賑わいを見せました。同NPOは、今後も地域社会に根ざした環境保全活動を実施していきたいと話しています。



▲(左)空き缶回収機の利用者(右上)エコキャンドル作り

おめでとう

兵庫県福祉功労者表彰 鳥井笑子さん(神代)

鳥井さんは、長年にわたり軍人恩給活動に参加され、恩給制度の改善に尽力されました。また、南あわじ市軍人恩給連盟婦人部長や兵庫県軍恩連盟副会長などを歴任し、各組織の円滑な運営と発展に寄与されました。

兵庫県保健衛生組織連合会 会長賞

古池 成司郎さん(福良) 南 八郎さん(福良) 砂川 益郎さん(福良) 福良保健衛生推進協議会委員として、5年間にわたり地域の保健衛生・美化活動などに取り組みされてきた3人の方々が、兵庫県保健衛生組織連合会の会長賞を受賞されました。7月12日には同協議会委員17人が、刈藻海岸(福良)で清掃奉仕活動を実施されました。

重要無形文化財総合認定 由井花子さん(福良)

淡路人形座の由井花子さん(芸名・竹本友喜美、福良)が、文部科学大臣から重要無形文化財保持者の団体である義太夫節保存会の大夫として、追加認定されました。



▲小学生の指導にも当たる由井さん(7月19日、淡路人形浄瑠璃後継者団体発表会)

全国大会へ出場

- ◆全国高等学校相撲選手権大会
 - 南 聖也さん(市川高)
 - 高田 司さん(市川高)
 - 斉藤 佑弥さん(市川高)
- ※8月1日〜3日出場
- ◆'09ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会
 - 杉本 佳奈美さん(淡路三原高)
 - 福田 千奈美さん(淡路三原高)
 - 榎本 弘美さん(淡路三原高)
 - 古川 春菜さん(淡路三原高)
- ※8月13日〜16日出場